

【2020 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名		ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅱ - 1 (福祉心理学科)			必修 (福)	1	2	前期
担当教員		研究室	電子メールID		オフィスアワー	
井上 美奈子		B311	minoue		月・火曜日12:10~13:00	
授業の目的・概要	<p><目的> グローバル化が進む中、福祉分野、心理学分野で働く対人援助職者にとって英語コミュニケーション能力も不可欠となる。英語Ⅱ-1は福祉、心理学分野に関連する語彙を増やし英語表現力や文献読解力を身につけ英語コミュニケーション能力を修得することを目的とする。</p> <p><概要> 基本的な文法の知識を確実にするための講義や演習、基礎医療、福祉、心理学分野に関連した内容を扱い読解力や語彙を増やすための学修を課題学習、同時双方向型授業を通し行う。課題学習では総復習プリントを完成させそれに対するフィードバック、教員と受講生相互の質疑応答で理解を深める授業内容となっている。また、ITCを活用しCALL(コンピューターを使った英語学習)もとりいれ、自己学習法を提案する。簡単な会話文を作成し練習することにより発音やリスニング、コミュニケーションスキルが身につけられるように構成されている。</p>					
	学習上の助言	同時双方向型授業では積極的に参加すること。また英語読解は音読が英語能力向上につながる。				
教科書	English for Rehabilitation, Care & Support II -Welfare and Psychology Version 13					
参考書	英和辞典、英英辞典 (ある場合)					
学生が達成すべき行動目標					関連卒業認定・学位授与方針	
①	基本的な英文法を理解し応用できる。				HSU (2), 社・精、心	
②	福祉、心理学に関する文献を英語で読んで理解できる。				HSU (2), 社・精、心	
③	福祉、心理学分野にかかわる英語の語句、用語、言い回しが理解できる。				HSU (2), 社・精、心	
④	日常、専門分野において基本の英語コミュニケーションがとれるようにする。				HSU (2), 社・精、心	
⑤	CALL等を利用し自主的に英語勉強できる方法を身につける。				HSU (2), 社・精、心	
⑥						
授 業 計 画						
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)			
1	オリエンテーション シラバス (授業内容、成績評価法等) 及び授業の進め方について理解する。	課題送付・提出・フィードバック	課題①教科書Unit 1 の単語を予習する。			0.5
2	課題を通してUnit 1 iPS細胞 iPS 細胞に関する語彙を学習しReading を行う。	課題送付・提出・フィードバック	課題②教科書を読みiPSについて確認し復習する。			1
3	Unit 1 iPS 細胞 前回に引き続きReadingを行い、課題を通してListening、Grammarの演習を行う。	課題送付・提出・フィードバック	課題③教科書を読み課題を確認、復習する。			1
4	Unit 1 iPS 細胞 Review 課題とそのフィードバックから学習した内容をプリントで学んだ内容を確認、復習し小テストに備える。	課題送付・提出・フィードバック	課題④Unit 1 の授業内容を復習し、総復習プリントを完成させる。			1
5	Unit 復習プリント / 課題で与えられたタスク、CALL学習サイトでlistening, grammar、speakingの練習をする	課題送付・提出・フィードバック	課題⑤オンラインサイトで英語学習する。			1
6	課題を通してCALLを使って会話練習を行いスクリプトを作成する。	課題送付・提出・フィードバック	課題⑥会話応答文を作成し会話テストの準備をする。			1.5
7	Topics in Welfare and Psychology Unit 4 Super Aged Society Topicに関連する語彙、言い回しを修得する。	課題送付・提出・フィードバック	課題⑦ 課題⑥で仕上げた会話練習を行う。Unit 4の単語の予習をする。			1
8	会話テスト(小テスト) 上記会話文を使い会話テストをする。	同時双方向型授業講義・演習	高齢化社会について確認し復習する。			1
9	Unit4 Super Aged Society 前回学んだ語彙使いReading, listening, grammarを学ぶ。	同時双方向型授業講義・演習	比較級・最上級を確認復習する。			1
10	Unit4 Super Aged Society グラフの読み方を学ぶ。Unit 4 で学んだ内容を確認、プリントで復習し小テストに備える。	同時双方向型授業	教科書を読み授業内容を確認復習する。クイズ準備をする。			1
11	Unit 復習プリント/ Unit5 Dementia 関連する語彙を学び Reading を行う。疑問文を学ぶ。	同時双方向型授業講義・演習 小テスト	Key termの確認と疑問文の復習をする。			1
12	Unit5 Dementia Readingをする。グラフの読み方を学ぶ。	同時双方向型授業講義・演習	グラフの読み方の確認や認知症の症状を復習する。			1
13	Unit 5で学んだ内容を学んだ内容を確認、プリントで復習し小テストに備える。/ Unit 復習プリント	同時双方向型授業講義・演習 小テスト	Unit5の確認復習を行いクイズ準備をする。			1
14	前期の総まとめをワークシートで行う。	同時双方向型授業講義・演習	ワークシートでこれまでの復習を行う。			1

【2020 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

15	これまでの学習内容を確認し総括をおこなう。	同時双方向型授業講義・演習	教科書やテストを使い復習、確認する。	1					
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照								
達成度評価									
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計		
		40	40	20	0	0	100		
総合力指標	知識・技術力	40	40	0	0	0	80		
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	0	10		
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0		
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10		
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0		
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0		
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0		
評価のポイント					フィードバックの方法				
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点							
試験	①	✓	学期末に定期試験(筆記試験40%)を行う。各試験では授業中に取り組んだ課題の内容に基づく問題を出題し、理解度を筆記試験で問う。				小テスト、試験の添削、返却		
	②	✓							
	③	✓							
	④	✓							
	⑤								
	⑥								
レポート	①	✓	各ユニットが終わるごとに復習プリント(Review Sheet:筆記試験形式3回実施トータル30%) 遠隔授業中の教科書課題提出 10%				復習プリント・提出物の添削と評価		
	②	✓							
	③	✓							
	④	✓							
	⑤	✓							
	⑥								
成果発表	①		会話文を作成し教員と一対一の会話を行う。 スクリプト10%、発表10%				スクリプトの添削と会話評価		
	②								
	③								
	④	✓							
	⑤	✓							
	⑥								
ポートフォリオ	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
その他	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
備 考									
<p>遠隔授業ではTeamsをつかった同時双方向型授業を行う。課題ダウンロード、CD リスニングなどを行いますので授業時は通信容量が無制限のWiFi環境を奨励する。 様々な課題の提出期限厳守。 尚、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。 授業中の私語は禁止。授業態度に問題がある場合は退出してもらう。 担当教員：井上 美奈子</p>									